

第50期 ご報告

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

パナホーム株式会社



PanaHome

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第50期のご報告をお届けするにあたり、平素のご支援に対し、心から厚く御礼申し上げます。

当年度のがわが国経済は、個人消費にやや弱含みの動きが見られるものの、堅調な設備投資を背景に緩やかな回復基調を続けており、新設住宅着工戸数も総じて底堅く推移いたしました。このような状況の中で当社グループは、人と地球にやさしい暮らしを実現するエコライフ住宅を提唱し、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネをテーマに主力の住宅事業、資産活用事業、リフォーム事業に取り組んでまいりました。

〈住宅事業〉

・戸建請負

戸建請負につきましては、エコライフ住宅のコンセプトを軸とした営業・商品戦略を展開することにより受注促進を図ってまいりました。

営業戦略面におきましては、オール電化やエコライフ住宅のメリットが体感できる施設として、東京電力株式会社様との共同運営により宿泊体験型モデルハウス「Switch! House 世田谷」をオープンし、お客様からたいへんご好評をいただいております。また、「住まいとくらしの情報館」や各工場に併設の複合型展示場「エコライフパーク」などを戦略的に活用することにより商品の強み訴求に努めてまいりました。

商品戦略面におきましては、お客様の様々なご要望にお応えできる商品ラインナップの充実を図ってまいりました。まず、健康・快適をテーマに多彩な設備・仕様をご用意した「エルソーナ〈きれいにくらし〉」、シニア層向けに「エルソーナ〈きれいにくらし〉プライムスタイル」を相次いで発売し、商品提案力を強化いたしました。また、都市部市場向けには、「エルソーナ トライ〈2.5階の家〉」のほか、豊富な収納スペースを提案できる「ソルビオス ノア〈ポケットいっぱい〉」を発売いたしました。さらに、当社がこれまで医療・福祉分野で培ってきたノウハウを活かして、介護と居住性を両立できる在宅介護対応住宅「パナホーム エイジングホーム」を発売いたしました。

・戸建分譲

戸建分譲におきましては、環境共生型オール電化住宅のモデルタウンとして「エストライフ野川菊野台」を東京郊外において販売するなど、当社グループの技術・ノウハウを随所に活かしたまちづくりを積極的に推進してまいりました。

・マンション分譲

マンション分譲におきましては、オール電化の分譲マンション「パークナード綱島東公園」で間取りや設備・仕様をコーディネートできるシステムを採用するなど、お客様の多彩なニーズにお応えしてまいりました。

〈資産活用事業〉

資産活用事業のうち賃貸住宅につきましては、タイルバリエーションの拡充に加え、オール電化仕様を標準採用した「エルメゾン」を新たに発売し、オーナー様と入居者様のご満足を高める商品を提案いたしました。また、入居者様の様々なライフスタイルにお応えできる各種サービスメニューを拡充することにより、賃貸住宅経営をサポートしてまいりました。

医療・福祉分野におきましては、シニア向け賃貸マンションや介護付有料老人ホームを直接運営することにより、事業者を支援できるノウハウを蓄積して、土地資産活用における提案力の強化に努めてまいりました。

〈リフォーム事業〉

リフォーム事業につきましては、エコライフ・リフォームをコンセプトに、住宅メーカーとして積み重ねてきた経験・ノウハウと松下グループの総合力を結集し、きめ細やかなコンサルティングを通じて、お客様にご満足いただける住空間を提案してまいりました。特に、松下グループの最新設備・仕様を中心にした提案がご好評を博し、パナホームにお住まいのお客様から安定的に受注を確保することができました。

また、営業面におきましては、松下グループとの連携を密にした取組みやインターネットを活用した営業活動の展開とともに、「匠のリフォームセミナー&個別相談会」を積極的に開催することにより、一般の戸建住宅やマンションのリフォーム需要を開拓してまいりました。

これらの施策を講じてまいりました結果、連結売上高は、前年度に比べ9.0%増の2,968億1千6百万円と増収になりました。また、増収による増販益、前年度に実施した構造改革等が寄与し、連結営業利益は前年度から46億2千4百万円改善の83億6千2百万円、連結経常利益は46億7千5百万円改善の94億1千9百万円、連結当期純利益は79億4千万円改善の52億3千9百万円となり、いずれも増益を達成いたしました。なお、連結受注金額は2,847億9千8百万円で、前年度に比べ100.4%となりました。

今後の見通しといたしましては、金利・地価の上昇や個人所得の伸び悩みなどから個人消費に弱さが見られるものの、景気全体としては回復傾向にあるものと思われます。こうしたなか、昨年、住生活基本法が制定され、住まいに関わるすべての事業者には量から質への転換が求められるようになったことから、住宅産業を取り巻く環境は大きな変化を遂げつつあるものと予想されます。

このような市場環境の変化に対応するため、当社グループは、製造力の強化と一層の生産性向上を目指して、九州工場・静岡工場を閉鎖し、平成19年9月をもって生産体制を本社工場・筑波工場に集約・再編いたします。また、松下グループ内のシナジー効果を一段と発揮するために、建具等の松下グループ内重複商品の生産を停止し、松下電工株式会社から調達することといたします。これら施策とともに、コスト削減のさらなる徹底や業務の標準化・平準化、さらにはコンプライアンスやリスクマネジメントに誠実に取り組むことにより、企業価値の継続的な向上に努めてまいります。

一方、こうした経営環境の変化を新たな機会と捉え、お客様第一の実践に徹して地域に密着した事業活動に力を注いでまいります。まず、アフターサービス体制を拡充してお客様の満足度向上を図るとともに、松下グループとの連携をさらに強化し、ユニバーサルデザインなどの新たな視点から生活快適エコライフ住宅を訴求することにより快適な生活空間をご提案いたします。また、エコライフパークや体感納得型モデルハウスなどの充実に加え、営業拠点の戦略的な活用を徹底することにより市場競争力を強化してまいります。さらに、分譲戸建住宅・マンション事業を積極的に展開することにより、住宅需要に幅広く対応できる事業戦略を加速いたします。

これら施策を着実に実行することにより、松下グループの住宅会社として、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネを追求し、お客様に生涯にわたりご満足をお届けできる住まいとくらしの総合産業をめざして邁進してまいります。

何卒、株主の皆様には今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長

上田 勉



松下グループの住宅会社として、お客様の夢と信頼にお応えする 「住まいとくらしの総合産業」をめざします。

お客様一人ひとりの夢にお応えし、もっと、ご満足いただける企業となるために。

パナホームは、松下グループの総合力を活かした快適な生活空間のご提案やアフターサービスの充実を図り、さらに進んだエコライフ住宅をお届けします。そして、エコライフ住宅で培ったノウハウを資産活用事業、リフォーム事業はもとより、戸建分譲事業やマンション分譲事業などを強化し、お客様のより幅広い夢にお応えする「住まいとくらしの総合産業」をめざします。

生涯にわたりご満足いただける
エコライフ住宅をご提案します。



リビングシアターやリビングキッチンなど、
松下グループならではの快適な生活空間をご提案します。



白いタイルの家「ソーラーナ ビアンカ」をはじめ、
お客様の夢に応える魅力的なエコライフ住宅の新商品を展開しています。



東京電力(株)様とのコラボで実現した宿泊体験型オール電化モデルハウス「Switch! House世田谷」が好評です。

松下グループならではの総合技術力を活かし、快適な生活空間をご提案します。



エコロジーとユニバーサルデザインをテーマにした松下グループの情報発信拠点「Eco&Ud house (イーユーハウス)」に参画しています。

お客様の多彩な夢にお応えする「住まいとくらしの総合産業」をめざします。



オール電化住宅の街「エストライフ野川菊野台」など、エコライフ住宅の街づくりを各地に展開しています。



松下グループならではの総合力で、お客様の夢にお応えするリフォームをご提案しています。



エコライフ住宅で培ったノウハウを、マンション事業にも展開しています。

松下グループの総合力を活かし、 新商品の開発、新事業の推進に積極的に取り組んでいます。

戸建住宅



エルソーラーナ〈きれいにくらそう〉



エルソーラーナ〈きれいにくらそう〉プライムスタイル

きれいにくらしを提案するエコライフ住宅の新商品を発売。

平成18年4月、当社の主力商品であるエルソーラーナシリーズを強化。きれいにくらしを実現するための多彩な提案を備えた「エルソーラーナ〈きれいにくらそう〉」を発売。10月には、シニア層に向けて上質できれいにくらしを提案する「エルソーラーナ〈きれいにくらそう〉プライムスタイル」を発売。エコライフ住宅のさらなる強化を図りました。

戸建住宅



エルソーラーナトライ〈2.5階の家〉



ソルピオス ノア〈ポケットいっぱい〉

都市型エコライフ住宅の新商品を発売。

平成18年4月、プラスアルファのゆとりを生み出す2.5階建の住まい「エルソーラーナトライ〈2.5階の家〉」と、未利用空間の活用で豊富な収納を確保した都市型3階建住宅「ソルピオス ノア〈ポケットいっぱい〉」を新発売。これからの増加が見込まれる、都市部での建て替え需要に対し、積極的な営業活動を推進します。

戸建住宅



新聞広告(平成18年4月)



新聞広告(平成19年1月)

「エコライフ住宅のパナホーム」を積極的にPR。

エコライフ住宅の魅力をテレビCM、新聞広告、雑誌広告で積極的にPR。鉄骨構造で地震に強い「耐震・安心のパナホーム」や、きれいな外観が長持ちする光触媒技術を活かした「キラテックタイトルの外壁」など、「エコライフ住宅のパナホーム」を継続的にアピールし、ブランドイメージの向上に努めています。

戸建住宅



パナホーム エイジングホーム

「パナホーム エイジングホーム」を発売。

平成18年4月、介護する方とされる方が、心身両面で健全にくらせる在宅介護対応住宅「パナホーム エイジングホーム」を新発売。快適な居住性と介護のしやすさを両立する空間提案に加え、安心で衛生的な設計・仕様を実現。高まる在宅介護のニーズに応え、受注拡大をめざします。

戸建住宅



リビングキッチン



快眠システム

宿泊体験型モデルハウス「Switch! House世田谷」をオープン。

平成18年7月、東京電力(株)様と共同で宿泊体験型オール電化モデルハウス「Switch! House世田谷」をオープン。すでに1,900名を超える来場があり、121組・411名様に宿泊いただきました(平成19年3月現在)。パナホームの住み心地のよさやオール電化住宅を実際に体感いただくことで、多くのご成約に結びついています。

戸建住宅



ユビキタス・リビング



ホームオフィス

「イーユーハウス」がリニューアルオープン。

松下電器、松下電工、パナホームの技術を結集。松下グループが家まるごと提案する「イーユーハウス」(東京・有明)が平成18年12月、リニューアルオープン。各種機器のバージョンアップとともに、ユニバーサルデザインの提案力を強化。人と地球にやさしい松下グループの情報発信拠点として、注目を集めています。

分譲事業



エストラライフ野川菊野台



エコライフ山田池公園

エコライフ住宅の分譲事業を各地に展開。

平成18年7月、東京電力(株)様の協力で、オール電化とエコライフ住宅が融合した建売分譲地「エストラライフ野川菊野台」(東京・調布)を販売。また、12月にはオール松下の設備を搭載したエコライフ住宅の建売分譲地「エコライフ山田池公園」(大阪・枚方)を販売。エコライフ住宅の分譲事業を全国各地で推進しています。

分譲事業



パークナード網島東公園

オール電化分譲マンションの販売を開始。

平成18年11月、注文住宅感覚で間取りや設備をコーディネートできるオール電化分譲マンション「パークナード網島東公園」(神奈川・横浜)の分譲を開始。オール電化仕様と42型の画面プラズマテレビ「ピエラ」を全戸に採用するなど、松下グループの技術力を結集したマンション分譲は、新たな成長分野として期待されています。

トピックス

資産活用



エルメゾン



新聞広告（平成18年11月）

業界初のオール電化賃貸住宅、「エルメゾン」発売。

平成18年11月、住宅業界ではじめて、安全性・快適性・経済性に優れたオール電化仕様の賃貸住宅「エルメゾン」を発売。安全で便利なオール電化仕様とパナホームならではの設計提案で、将来にわたり競争力を高め、同時に経営コストの節約に貢献。入居者満足とオーナー様の生涯満足経営の実現に向けた新商品です。

リフォーム



リフォームセミナー

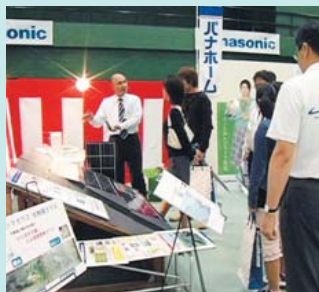


リフォームの匠によるリフォーム相談

各地でリフォームフェアを開催、受注を拡大。

全国で松下グループのショールームを活用した「リフォームフェア」を開催。平成18年12月には、東京ビッグサイトで開催された「日経 住まいのリフォーム博」にも出展。テレビでおなじみ江口恵津子さんをはじめとする「リフォームの匠」によるセミナーやきめ細かなコンサルティングを展開し、リフォームの受注拡大を推進しています。

営業



秋の住宅フェア



きれいにくらそうパナホームフェア

松下グループのネットワークを最大限に活用。

松下グループ向けの販売活動を積極的に推進しました。平成18年10月、松下グループ各社の支援を受けて「秋の住宅フェア」（大阪）を開催。平成19年2月には「きれいにくらそうパナホームフェア」（福岡）を開催するなど、今後も松下グループのネットワークを最大限に活用し、販売チャネルの拡大をめざします。

営業



全国不動産分譲サイト

全国不動産分譲サイト「e-esta」を拡充。

平成18年12月、日本全国のパナホームの分譲住宅や分譲宅地を紹介する不動産情報サイト「e-esta」を一新。より使いやすく充実させました。おすすめの建売住宅や宅地をエリア別にスムーズに検索できます。また無理のない返済額や購入可能額が算出できる返済シミュレーションも好評です。

環境



テーマは「おうちまるごとECO&UD」



エコライフ住宅をアピールしたパナホームの展示

松下グループの一員として「エコプロダクツ2006」に出展。

平成18年12月、新エネルギー産業技術総合開発機構が主催する「エコプロダクツ2006」（東京ビッグサイト）に、松下グループの一員として参加。松下グループの出展コンセプト「おうちまるごとECO&UD」をテーマに、光触媒タイルやエコライフ換気システム、稚内珪藻土を展示。パナホームのエコライフへの取り組みをアピールしました。

環境



本社工場



「エネルギー管理優良工場」の経済産業大臣表彰を受賞。

平成19年1月、平成18年度省エネルギー月間表彰式において、工場部門が「エネルギー管理優良工場等表彰制度」の最上位賞となる「経済産業大臣表彰」を受賞。地道な省エネルギー活動の継続と効果が認められ、住宅業界では初の受賞となりました。今後も全社をあげて、環境活動を積極的に推進していきます。

CS



新聞広告（平成18年9月）



第4回グランプリの花岡様邸

第4回「パナホーム ガーデニング大賞」決定。

パナホームにお住まいのお客様を対象とした「パナホーム ガーデニング大賞」が、第4回目を迎えました。全国から力作が寄せられるなか、卓越したセンスと遊び心あふれる、長野県花岡様邸がグランプリに決定。このイベントは、お客様の満足度を高めるとともに、ブランドイメージ向上にも役立っています。

CS



被災されたお客様宅の復旧を支援



支援スタッフによる清掃作業

地震などの災害に、グループをあげて復旧支援。

平成18年7月の集中豪雨や、平成19年3月の能登半島地震、4月の三重県中部で発生した地震などが各地に大きな被害をもたらしました。当社では、災害の発生と同時に迅速な復旧支援活動を展開し、お客様の安全を確認。お客様の信頼に応えるべく、一日も早い復旧支援にグループをあげて取り組みました。

戸建住宅

人と地球にやさしい多彩なエコライフ住宅をご提案し、 ご家族の家づくりの夢にお応えしています。

パナホームは人と地球にやさしいエコライフ住宅を商品開発のコンセプトに、さまざまな戸建住宅をお届けしています。
光触媒タイルを採用し、きれいにくらすための多彩な提案を備えた「エルソーナ〈きれいにくらす〉」をはじめ、
都市のエコライフを実現する3・4・5階建「ソルビオス」など、各シリーズをさらに拡充。お客様の多彩な家づくりの夢にお応えしています。



エルソーナ 〈きれいにくらす〉
きれいな外観、きれいな暮らしを追求した家。



エルソーナ〈きれいにくらす〉プライムスタイル
「きれいに」を追求したシニア向けのエコライフ住宅。



エルソーナ
光触媒タイルとソーラー発電を装備した家。



ソーナ ビアンカ
街に、人に、心地いい、白いタイルの家。



エルイデオ
自由な感性でつくるフリーデザインの家。



サンネスト
デザインとクオリティを追求した上質な家。



エルイデオ ネージュ (積雪寒冷地住宅)
高断熱・高気密を追求したエコライフ住宅。



エルソラーナトライ 〈2.5階の家〉
プラスアルファのゆとりを生み出す家。



エルソラーナトライ
快適な都市の暮らしを提案する3階建住宅。



ソルビオス
多彩な用途に対応できる都市型3階建住宅。



ソルビオス ノア スマート
都心の狭小地で快適にくらす都市型3階建住宅。



ソルビオス ノア 5
都市での狭小地に対応する都市型5階建住宅。

賃貸住宅から医療・福祉建築まで、 幅広い事業提案で土地オーナー様をトータルサポートします。

エコライフ住宅のコンセプトを取り入れた商品開発を積極的に推進。オール電化仕様と光触媒タイルで、ひとクラス上の快適生活と快適な経営を実現する「エルメノン ネクスト」をはじめ、タイル外壁の賃貸住宅「フラッツア テスタ」など、多彩な賃貸住宅をご提案します。また、高まる介護ニーズに幅広く応える医療・福祉建築も積極的に推進。時代のニーズに応える資産活用事業をご提案します。



エルメノン ネクスト

外壁に光触媒タイルを採用した、オール電化賃貸住宅。



エルメノン

入居者にきれいな暮らしを提案する、オール電化賃貸住宅。



フラッツア テスタ

生涯安定経営を実現するタイル外壁の賃貸住宅。



ソルジオ

多彩な入居者層に応える次世代賃貸住宅。



ソルビオス メノン

マンション感覚の都市型3階建賃貸住宅。



パナホーム エイジングホーム

快適に安心してくださる在宅介護対応住宅。

リフォーム事業

ご家族のくらしの夢にお応えする リフォームをご提案します。

住宅メーカーとしての豊富な経験と松下グループの先進技術が
活きるパナホームのリフォーム。ご家族のくらしの夢にお応えすると
ともに、地球環境にもやさしい「エコライフリフォーム」をご提案します。



フラッツアトライ

敷地を効率よく活用する3階建賃貸住宅。



ソーラー発電システム

既存の屋根に搭載できるソーラー発電システム。



オール電化

IHクッキングヒーターで、キッチンを快適なオール電化に。



ケアビレッジ

高まる介護ニーズに応える複合型介護保険施設。



エコバくん

調湿機能を持つ珪藻土を活用したリフォーム用塗り壁。



リビングシアター

壁面収納と大画面テレビで、リビング空間をシアターに。

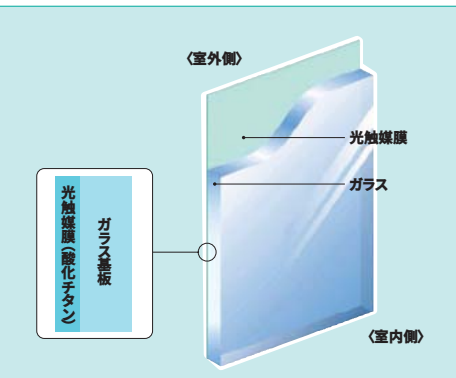
松下グループの先進技術を活かし、 エコライフ住宅ならではの設備・仕様をご提案しています。

住む人にも、地球にもやさしいエコライフ住宅のコンセプトをベースに、松下グループの技術を結集して多彩な設備や仕様の開発に努めました。光触媒技術を活用したELタイル「キラテック」や創エネ・省エネに貢献する「ソーラー発電システム」、健康で快適な暮らしを実現する設備、内装建材にいたるまで、一歩先を見つめた技術でくらしの夢にお応えしています。



ELタイル「キラテック」

光触媒技術を活用した外壁タイル。太陽の光で汚れを付きにくく、雨で流れ落ちやすくし、美しさを維持します。大気中のNOxを分解、大気の浄化にも貢献します。



キラテックガラス

光触媒技術を活用したガラス。室外側ガラス表面の光触媒膜が超親水性効果をもたらし汚れの付着を抑えるので、お手入れが簡単。大きな窓も美しく保てます。



エコライフ換気システムII

自然換気と機械換気を併用した、ハイブリッド換気システム。常に空気を新鮮に保ち、1年を通じて必要な換気量を確保できる、優れた省エネ換気システムです。



ソーラー発電システム

小型軽量で薄型の太陽電池モジュールを採用したソーラー発電システム。複雑な屋根形状にも設置でき、創エネ・省エネと美しい外観を実現します。



エコキュート

大気熱と自然冷媒(CO₂)を活用する、地球にやさしく、省エネ、省コストを実現する給湯システム。追焚きや2階への給湯も可能で、深夜の運転も安心な静音設計です。



珪内珪藻土タイル

一般の珪藻土に比べて3倍以上という優れた吸放湿性能を持つ珪内珪藻土を内装建材に活用。いやなにおいやVOCなどを吸着して、分解する効果もあります。



オリジナルキッチン

多彩なプランと充実の設備、豊富なカラーバリエーションでわが家らしいキッチンを実現。作業効率を考えたシンク、豊富な収納など使いやすさにもこだわりました。



IHクッキングヒーター

火を使わずにクリーンでパワフル、安全な調理を可能にします。高い熱効率で省エネに貢献し、輻射熱が少ないので換気や冷房のロスを省いて光熱コストを節約できます。



システムバスMDシリーズ

カビシャット乾燥機、水切れがよく乾きの早いフロアなど浴室をカビから守る工夫や、ゆるやかに曲線を描くタマゴ型の浴槽など、やさしい配慮を満たしました。



セキュリティ

「攻める」「守る」「駆けつける」という3つの視点で、様々な防犯設備を装備したパナホーム独自の防犯仕様。防犯ニーズの高まりに、ひとクラス上の安心で応えます。



タンクレストイレ アラウーノ

汚れをはじく新素材やスパイラル水流などの新技術で、流すたびに自動的に掃除します。優れた節電と節水で、環境や家計にもやさしいトイレです。

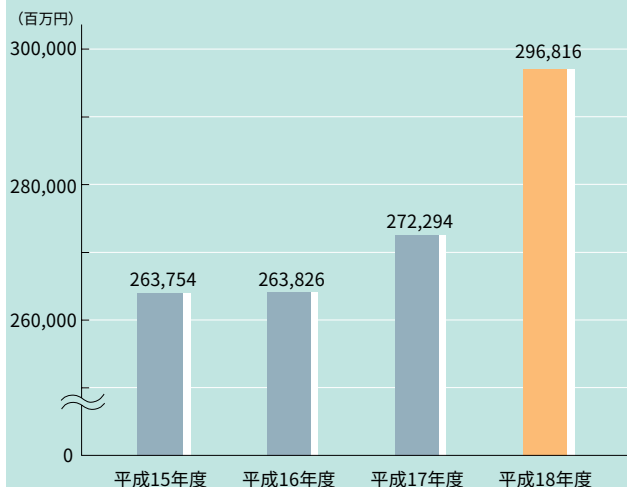


壁面収納システム キュビオス

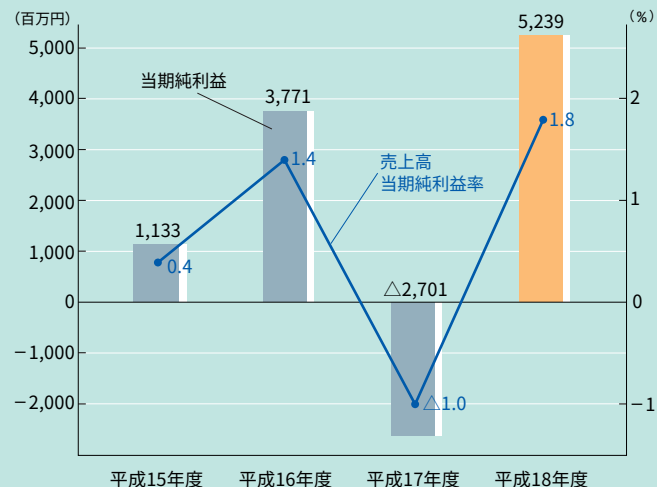
ユニットとパーツを組み合わせ、わが家にぴったりのシステム収納がオーダーできます。リビングシアターなどのプランも充実。くらしを快適にする収納をご提案します。

主要経営指標

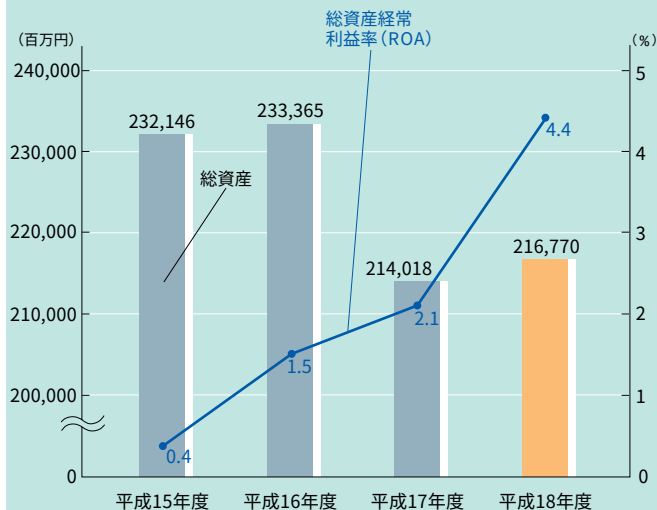
連結 売上高



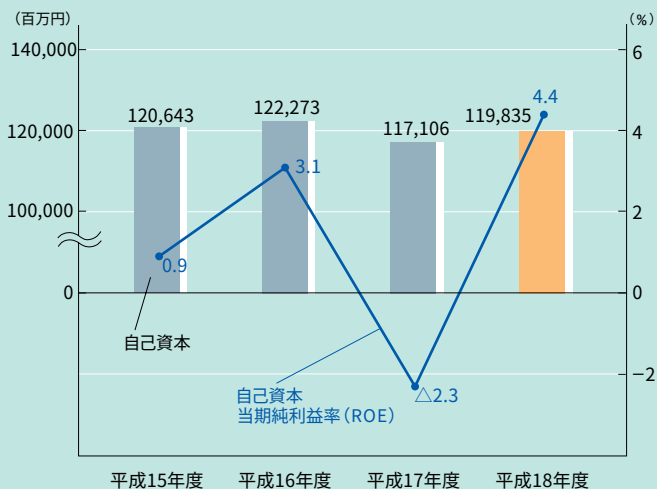
連結 当期純利益／売上高当期純利益率



連結 総資産／総資産経常利益率 (ROA)

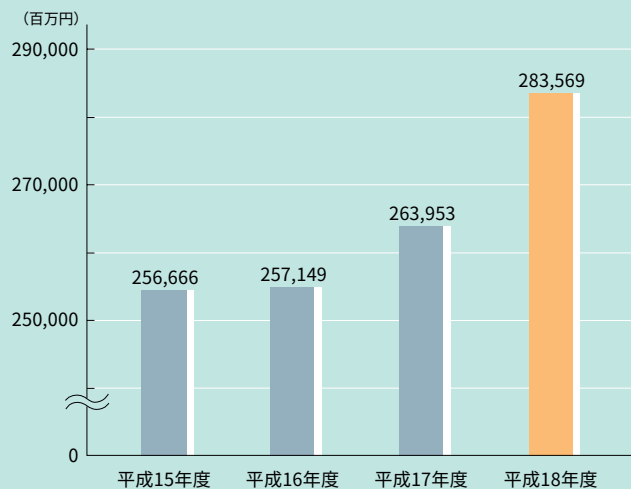


連結 自己資本／自己資本当期純利益率 (ROE)

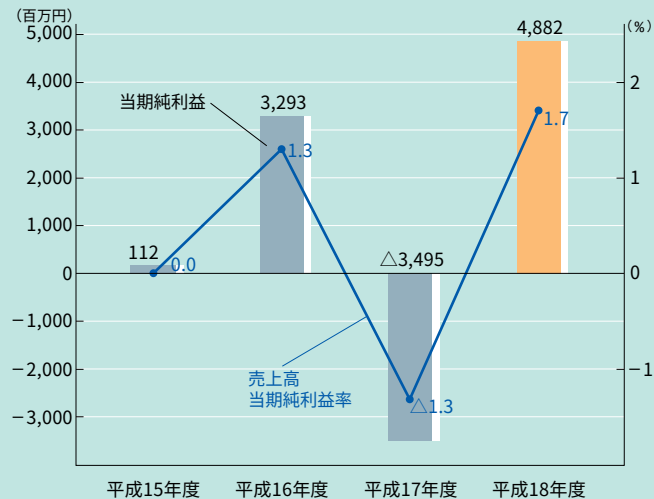


(注) 自己資本金額は、純資産から少数株主持分を差し引いて算出しております。

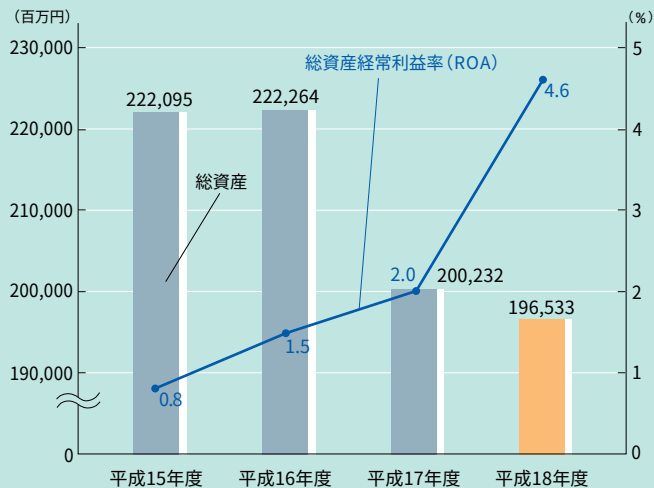
単独 売上高



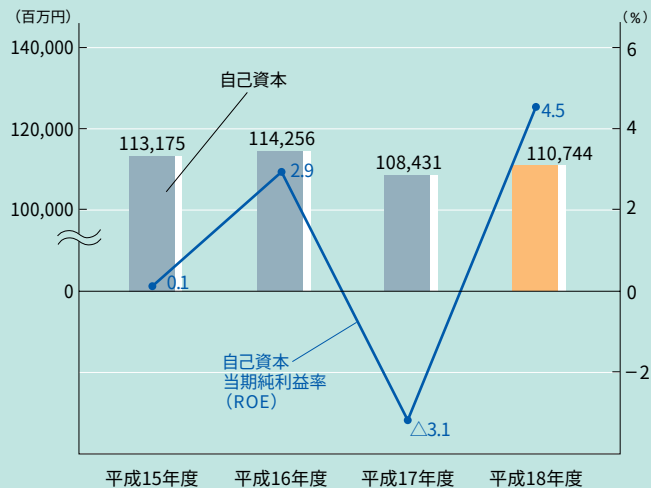
単独 当期純利益／売上高当期純利益率



単独 総資産／総資産経常利益率 (ROA)



単独 自己資本／自己資本当期純利益率 (ROE)



連結貸借対照表			単位:百万円		
	平成19年3月31日 現在	平成18年3月31日 現在		平成19年3月31日 現在	平成18年3月31日 現在
資産の部			負債の部		
流動資産	129,812	116,950	流動負債	74,691	79,026
現金預金	56,636	54,435	支払手形及び工事未払金等	35,800	34,067
受取手形及び完成工事未収入金等	4,002	6,209	未成工事受入金	18,201	15,945
有価証券	1,109	1,499	賞与引当金	3,481	3,362
たな卸資産	59,185	44,300	完成工事補償引当金	3,646	3,494
繰延税金資産	6,611	6,786	その他	13,560	22,157
その他	2,285	3,749	固定負債	21,536	17,149
貸倒引当金	△ 18	△ 30	退職給付引当金	5,492	5,719
			その他	16,044	11,429
			負債合計	96,228	96,175
固定資産	86,958	97,068			
有形固定資産	45,611	49,914	少数株主持分		
建物及び構築物	19,400	21,822	少数株主持分	—	736
機械装置及び運搬具	2,088	3,281			
土地	23,436	23,878	純資産の部（資本の部）		
その他	686	932	株主資本	125,891	—
無形固定資産	2,631	2,255	資本金	28,375	28,375
投資その他の資産	38,715	44,897	資本剰余金	31,970	31,961
投資有価証券	18,585	20,768	利益剰余金	65,797	63,028
長期貸付金	6,140	10,503	自己株式	△ 251	△ 351
繰延税金資産	8,238	9,254	評価・換算差額等	△ 6,056	—
その他	6,718	5,269	土地再評価差額金	△ 6,673	△ 6,624
貸倒引当金	△ 966	△ 898	その他有価証券評価差額金	592	758
			為替換算調整勘定	25	△ 42
			少数株主持分	706	—
			純資産（資本）合計	120,542	117,106
資産合計	216,770	214,018	負債及び純資産（少数株主持分、資本）合計	216,770	214,018

POINT [1]

たな卸資産

大型分譲用地およびマンション用地などの販売用地仕入れを強化したことにより、前年度末に比べ14,885百万円増加いたしました。

POINT [2]

売上高・営業利益

前年度の好調な受注実績が売上に寄与したことにより、売上高は前年度に比べて9.0%増加いたしました。さらに、前年度に実施した構造改革等の効果により、営業利益は2.2倍増加し、8,362百万円となりました。

POINT [3]

特別損失

特別損失の主な内容は生産性向上を目的とした生産拠点の再編集約による構造改革費用1,851百万円であります。

POINT [4]

投資活動によるキャッシュ・フロー

従業員に対する住宅貸付債権を外部に譲渡したことなどにより、投資活動による資金の増加は10,992百万円となりました。

POINT [5]

財務活動によるキャッシュ・フロー

従業員住宅積立金制度等を廃止し、預り金を返還したことや配当金の支払などにより財務活動による資金の減少は9,044百万円となりました。

連結損益計算書

単位:百万円		
	平成18年4月 1 日から 平成19年3月31日まで	平成17年4月 1 日から 平成18年3月31日まで
売上高	296,816	272,294
売上原価	225,398	207,628
販売費及び一般管理費	63,055	60,927
営業利益	8,362	3,738
営業外収益	1,563	1,683
営業外費用	506	676
経常利益	9,419	4,744
特別利益	62	44
特別損失	2,590	6,568
税金等調整前当期純利益 (△純損失)	6,892	△ 1,778
法人税、住民税及び事業税	279	337
法人税等調整額	1,321	594
少数株主利益	52	－
少数株主損失	－	9
当期純利益 (△純損失)	5,239	△ 2,701

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円		
	平成18年4月 1 日から 平成19年3月31日まで	平成17年4月 1 日から 平成18年3月31日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,114	△ 3,435
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	10,992	11,011
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,044	△ 22,399
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	7	7
V 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	841	△ 14,816
VI 現金及び現金同等物の期首残高	54,220	68,004
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,568	1,033
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	56,630	54,220

連結範囲および持分法の適用に関する事項

平成19年3月31日現在

連結子会社数	13 社
持分法適用関連会社数	15 社

パナホームグループ(連結子会社・持分法適用関連会社)

平成19年3月31日現在

販売会社	(連結子会社)	埼玉西パナホーム(株)ほか4社
	(持分法適用関連会社)	(株)パナホーム北関東ほか14社
設計会社	(連結子会社)	イー アンド エー設計(株)
製造会社	(連結子会社)	ビ・ホーム量工業(株)ほか2社
造園工事会社	(連結子会社)	(株)ナテックス

連結株主資本等変動計算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

単位:百万円

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	土地再評価 差額金	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	28,375	31,961	63,028	△351	123,015	△6,624	758	△42	△5,908	736	117,843
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当 (注)			△1,258		△1,258						△1,258
剰余金の配当			△1,259		△1,259						△1,259
役員賞与 (注)			△2		△2						△2
当期純利益			5,239		5,239						5,239
土地再評価差額金の取崩			48		48						48
自己株式の取得				△63	△63						△63
自己株式の処分		8		163	171						171
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)						△48	△165	67	△147	△29	△176
連結会計年度中の変動額合計	－	8	2,768	100	2,876	△48	△165	67	△147	△29	2,699
平成19年3月31日残高	28,375	31,970	65,797	△251	125,891	△6,673	592	25	△6,056	706	120,542

(注) 平成18年3月期決算の利益処分項目であります。

単独貸借対照表			単位:百万円		
	平成19年3月31日 現在	平成18年3月31日 現在		平成19年3月31日 現在	平成18年3月31日 現在
資産の部			負債の部		
流動資産	121,455	111,497	流動負債	70,038	75,932
現金預金	51,135	52,363	支払手形及び工事未払金等	34,559	33,201
受取手形及び完成工事未収入金等	3,885	5,606	未払金	7,812	6,968
有価証券	1,109	1,499	未成工事受入金	15,129	13,868
未成工事支出金	7,510	6,580	従業員預り金	—	9,128
分譲用土地建物	46,650	33,281	賞与引当金	3,375	3,278
その他のたな卸資産	2,357	2,624	完成工事補償引当金	3,628	3,480
繰延税金資産	6,557	6,801	その他	5,532	6,005
その他	2,265	2,763	固定負債	15,750	15,867
貸倒引当金	△ 17	△ 24	退職給付引当金	5,144	5,440
固定資産	75,078	88,734	長期預り金	8,391	8,178
有形固定資産	44,560	48,768	その他	2,214	2,248
建物	18,036	20,297	負債合計	85,788	91,800
機械装置	1,966	3,166			
土地	22,779	23,202			
その他	1,777	2,101	純資産の部（資本の部）		
無形固定資産	2,610	2,186	株主資本	116,831	—
ソフトウェア	2,430	1,993	資本金	28,375	28,375
その他	179	193	資本剰余金	31,969	31,961
投資その他の資産	27,908	37,780	利益剰余金	56,728	54,315
投資有価証券	10,139	13,348	自己株式	△ 242	△ 342
長期貸付金	1,106	10,477	評価・換算差額等	△ 6,086	—
繰延税金資産	8,186	9,279	土地再評価差額金	△ 6,673	△ 6,624
その他	9,962	5,860	その他有価証券評価差額金	587	746
貸倒引当金	△ 1,485	△ 1,184	純資産（資本）合計	110,744	108,431
資産合計	196,533	200,232	負債及び純資産（資本）合計	196,533	200,232

単独損益計算書			単位:百万円	
			平成18年4月 1 日から 平成19年3月31日まで	平成17年4月 1 日から 平成18年3月31日まで
売上高	283,569	263,953		
売上原価	215,737	201,470		
販売費及び一般管理費	59,375	58,807		
営業利益	8,456	3,675		
営業外収益	1,083	1,235		
営業外費用	440	644		
経常利益	9,099	4,266		
特別利益	35	22		
特別損失	2,669	6,997		
税引前当期純利益(△純損失)	6,465	△ 2,708		
法人税、住民税及び事業税	170	170		
法人税等調整額	1,413	616		
当期純利益(△純損失)	4,882	△ 3,495		
前期繰越利益	—	4,456		
土地再評価差額金取崩額	—	24		
中間配当額	—	1,258		
当期末処分利益(△未処理損失)	—	△ 272		
(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。				

単独株主資本等変動計算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

単位: 百万円

	株主資本											評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	土地 再評価 差額金	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		繰越利益 剰余金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計						
							配当 積立金	別途 積立金							
平成18年3月31日残高	28,375	31,953	7	31,961	4,188	4,400	46,000	△272	54,315	△342	114,310	△6,624	746	△5,878	108,431
事業年度中の変動額															
別途積立金の取崩(注)							△4,000	4,000	－		－				－
剰余金の配当(注)								△1,258	△1,258		△1,258				△1,258
剰余金の配当								△1,259	△1,259		△1,259				△1,259
当期純利益								4,882	4,882		4,882				4,882
土地再評価差額金の取崩								48	48		48				48
自己株式の取得										△63	△63				△63
自己株式の処分			8	8						163	171				171
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)												△48	△159	△207	△207
事業年度中の変動額合計	－	－	8	8	－	－	△4,000	6,412	2,412	100	2,520	△48	△159	△207	2,313
平成19年3月31日残高	28,375	31,953	15	31,969	4,188	4,400	42,000	6,140	56,728	△242	116,831	△6,673	587	△6,086	110,744

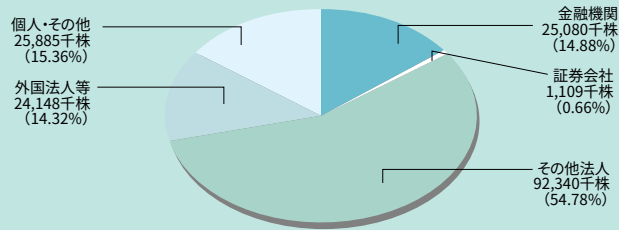
(注) 平成18年3月期決算の利益処分項目であります。

株式の状況

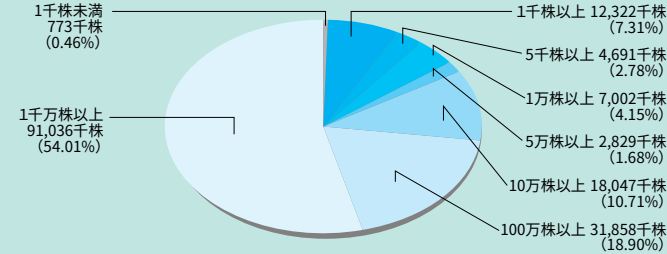
平成19年3月31日現在

●発行済株式総数 168,563,533株 ●株主総数 12,056名

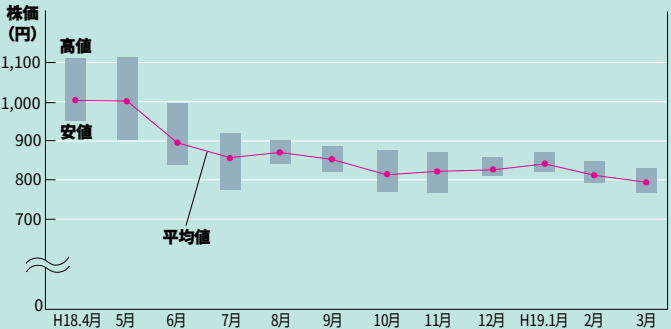
所有者別分布状況



所有株数別分布状況



株価の推移



会社の概要		平成19年3月31日現在
社名	パナホーム株式会社	
本社	〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号 ☎(06) 6834-5111	
設立	昭和38年7月1日	
資本金	283億7,592万3,130円	
従業員数	5,356名 (出向者158名は含まれておりません。)	

大株主		平成19年3月31日現在
松下電器産業株式会社	45,518,317 株	
松下電工株式会社	45,518,317 株	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5,797,000 株	
全国共済農業協同組合連合会	3,697,000 株	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,731,000 株	
株式会社三井住友銀行	2,358,726 株	
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーサブアカウントアメリカンクライアント	2,290,000 株	
パナホーム社員持株会	2,229,595 株	
ザバンク オブ ニューヨークトリティー ジャスデック アカウント	1,934,000 株	
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	1,689,380 株	

役員

平成19年6月27日現在

取締役社長	上田 勉	田 新也	勉也
取締役副社長・副社長執行役員	古賀 新	賀 孝昭	新孝昭
取締役・専務執行役員	池田 光	田 幸	池田光幸
取締役・専務執行役員	楠 林部	楠 幸	楠林部幸
取締役・常務執行役員	小渡	小渡	小渡
取締役・常務執行役員	渡部 幸	渡部 幸	渡部幸
常任監査役（常勤）	児玉 至	玉 至	児玉至
監査役（常勤）	中谷 水	中谷 水	中谷水
監査役	出水 順	出水 順	出水順
専務執行役員	木野下 有	木野下 有	木野下有
執行役員	山田 寛	山田 寛	山田寛
執行役員	丹原 悦郎	丹原 悦郎	丹原悦郎
執行役員	海口 喜治	海口 喜治	海口喜治
執行役員	山田 富	山田 富	山田富
執行役員	畠山 誠	畠山 誠	畠山誠
執行役員	鶴田 文彦	鶴田 文彦	鶴田文彦
執行役員	永田 博士	永田 博士	永田博士
執行役員	平澤 敏光	平澤 敏光	平澤敏光
執行役員	酒井 充彦	酒井 充彦	酒井充彦
執行役員	中北 賀津雄	中北 賀津雄	中北賀津雄

(注) 1. 上田 勉および古賀新也は、代表取締役であります。
2. 中谷 茂および出水 順は、社外監査役であります。

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
	期末配当金 毎年3月31日
	中間配当金 毎年9月30日
公告の方法	当社のホームページに掲載します。 (http://www.panahome.jp/ir/)
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
証券コード	1924
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
株式の名義書換、住所変更、その他株式事務に関するお問合せ先	●郵送物の送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 ●電話照会先 (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417 ●インターネットホームページ http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

株主インフォメーション	
●配当金のお受取方法について	配当金のお受取方法につきましては、銀行口座への振込払いや郵便局でお受け取りいただく窓口払いの方法に加え、郵便貯金口座 (通常貯金口座) への振込によるお受取りが可能となっております。手続の詳細等につきましては、株主メモの電話照会先までお問い合わせください。
●単元未満株式の買増制度について	当社では、単元未満株式の不足分を買増して単元株式 (1,000株) とする「単元未満株式の買増制度」を採用しております。手続の詳細等につきましては、株主メモの電話照会先までお問い合わせください。

平成19年6月1日現在

販売会社		
【関東地区】		
㈱パナホーム北関東	栃木県宇都宮市平出町4067-3	028-660-8800
㈱パナホームセキショウ	茨城県筑西市一本松1755-2	0296-25-1682
埼玉西パナホーム㈱	埼玉県所沢市くすのき台3-17-1	042-992-1101
㈱パナホーム多摩	東京都立川市栄町4-13-3	042-528-1211
神奈川西パナホーム㈱	神奈川県平塚市明石町2-14	0463-24-1121
【中部地区】		
㈱パナホーム山梨	山梨県甲府市上石田4-12-1	055-228-7221
㈱パナホーム東海	長野市上高田992-3	026-227-3992
㈱パナホーム長野中央	長野県松本市島内4370-7	0263-47-8766
㈱パナホーム静岡	静岡県浜松市中区砂山町324-8	053-457-1191
㈱パナホーム知多	愛知県半田市昭和町3-1	0569-22-8746
㈱パナホーム愛岐	岐阜県各務原市蘇原東栄町2-133	058-383-6245
【近畿地区】		
㈱パナホーム伊賀	三重県名張市美旗町池の台東6	0595-65-2155
㈱パナホーム滋賀	滋賀県栗東市下鈎913-1	077-552-8746
京都パナホーム㈱	京都市山科区西野樫川町50-1	075-591-1234
㈱パナホーム和歌山	和歌山市中之島1518	073-422-8746
㈱パナホーム兵庫	兵庫県姫路市三左衛門堀西の町205-2	079-224-8746
【九州地区】		
㈱パナホーム北九州	福岡県北九州市小倉北区重住3-10-12	093-921-7100
㈱パナホーム大分	大分市中島西3-5-1	097-537-3221
㈱松栄パナホーム熊本	熊本市田迎1-7-14	096-379-4020
(注) 上記の各社をはじめ、パナホームグループには、パナホーム代理店、パナホームショップ店が各地域にごじます。		
工 場		
本 社 工 場	滋賀県東近江市下岸本町10	0749-45-1551
筑 波 工 場	茨城県つくばみらい市台字苗代山1000	0297-52-5151
静 岡 工 場	静岡県菊川市加茂1300-5	0537-35-1551
九 州 工 場	福岡県三井郡大刀洗町大字山隈2080-1	0942-77-3241

工 場			
本 社	工 場	滋賀県東近江市下岸本町10	0749-45-1551
筑 波	工 場	茨城県つくばみらい市台字苗代山1000	0297-52-5151
静 岡	工 場	静岡県菊川市加茂1300-5	0537-35-1551
九 州	工 場	福岡県三井郡大刀洗町大字山隈2080-1	0942-77-3241